

初めてアルバイト・ボランティアをする方へ 梨の作業を始める際の留意点

I 事前準備

体調を整え、体への負担を軽くするために準備しましょう。

体調に気をつけましょう

- ・体調の管理は万全にしましょう。
- ・発熱、咳等の症状がある時は、無理せず休みましょう。

働きやすい服装、靴を準備しましょう

- ・日焼け防止や虫よけのため、長袖・長ズボンを着用しましょう。
- ・枝などに引っかかりやすい服装（フリル等）は避けましょう。
- ・朝露で濡れたり泥や砂ぼこりで汚れるため、長靴の着用もお勧めします。

熱中症対策をしましょう

- ・春でも熱中症の危険があるため、帽子を着用するなどの対策をしましょう。
- ・汗ふきタオルや水分補給用の飲み物は準備しましょう。



II 作業当日

作業内容をよく聞いて、安全に作業しましょう。

農家から作業の説明をしっかりと聞きましょう

- ・どこで、何を、どのように作業するのか説明を受けましょう。
- ・勘違いや思い込みが失敗に繋がるため、しっかりと説明を聞きましょう。

作業内容を正確に守りましょう

- ・一つ一つの作業を慎重に行いましょう。
- ・不安なことや分からないことは、素直に質問しましょう。
- ・指示のない作業は行わないようにしましょう。

作業に失敗しても

- ・失敗してしまったら、すぐに農家に報告しましょう。

作業が難しい、体力的にキツイと感じたら農家に相談しましょう

- ・無理をして作業を続けると、失敗やケガ、事故に繋がることがあります。作業内容や役割を変えてもらうなど、早めに相談しましょう。

ケガのないよう注意しましょう

- ・周囲に注意を払いましょう。
- ・畑の中は地面がデコボコしています。また、頭上の枝にも注意が必要です。



【問い合わせ】千葉県 農林水産部 担い手支援課 (043-223-2905)
または、お近くの農業事務所

Ⅲ 作業説明

①花粉採取用の花取り作業

おしべの先の葯(やく)の中に入っている、花粉を採取することが目的です。

※ここに記載した方法は作業の一例です。実際には農家の説明に従って作業してください。

取る花の形について

つぼみが風船のように膨らみ始めた頃から
花びらが開き始めた頃がちょうど良い時期です。



花の取り方について

ちょうど良い時期の花があったら、同じ花房の花は全て摘んでください。

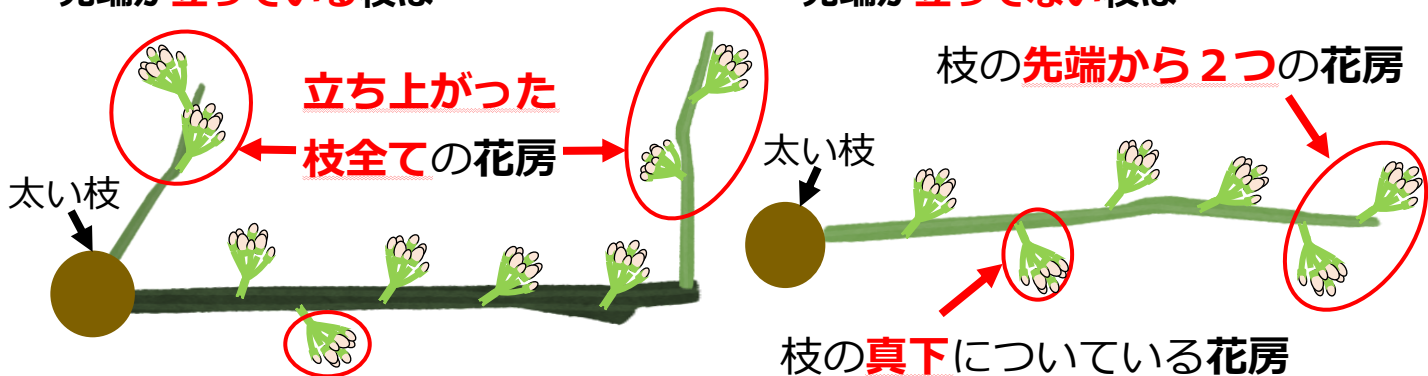
⚠ ただし、葉っぱは残してください。



実をつける樹から花を取る場合について

先端が立っている枝は

先端が立っていない枝は



作業の様子を動画でも確認できます。是非ご覧ください。

はじめての梨作業 花粉採取用の花取り編

(千葉県公式セミナーチャンネル)



②授粉(じゅふん)作業

梨は自分の花粉では結実しないため、他の品種の花粉をつける必要があります。

※ここに記載した方法は作業の一例です。実際には農家の説明に従って作業してください。

作業の基本

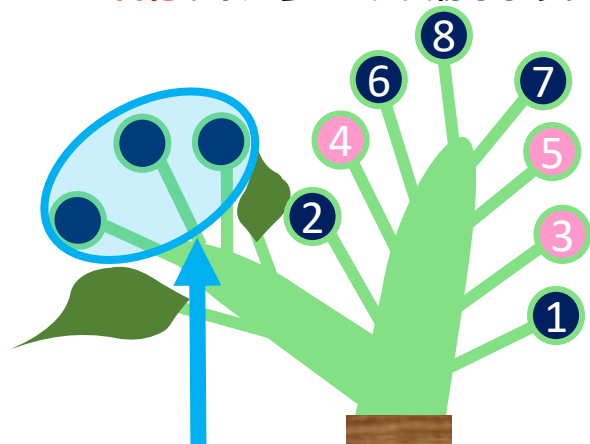
ぼんてん

梵天に花粉をつけて、花の中央（めしべ）に優しく押し当てます。



授粉する花について

原則として、
3～5番花の中から1つに受粉します。

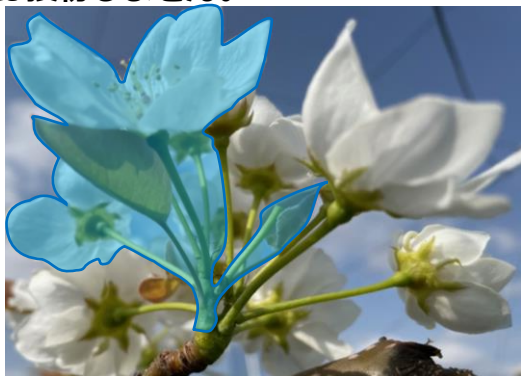


作業時に正面を向いた花が3～5番花
であることが多いです。



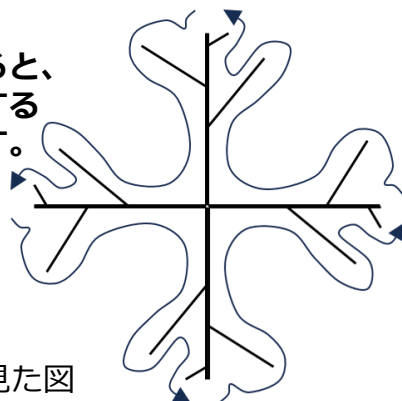
こばな

子花（葉がついている茎から出ている花）
には授粉しません。



作業時の動き方について

樹の周りを
一筆書きで回ると、
くまなく授粉する
ことができます。



樹を上から見た図

作業の様子を動画でも確認できます。是非ご覧ください。

はじめての梨作業 授粉編
(千葉県公式セミナーチャンネル)



③摘果(てきか)作業

摘果バサミを使い、着果した実を整理して1つに絞り込み、実の生長を促します。

※ここに記載した方法は作業の一例です。実際には農家の説明に従って作業してください。

作業の基本

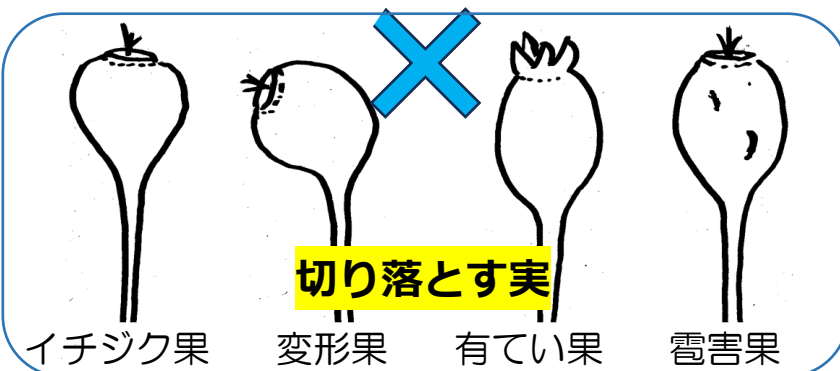
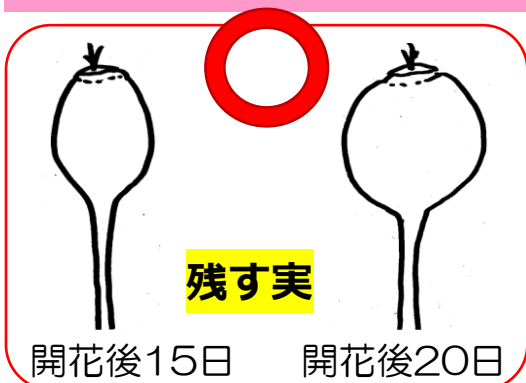
果そう（果実がついたひとかたまり）の中で、
大きく形が良い&軸が太くて長い実を1つ残します。



原則として**3～5番花**
の中から**1つ**を残します。



残す実の選び方



※ 子花（こばな）がある場合の作業

子花の実（葉がついている茎から出ている実）は形が乱れやすいため切り落とす。
（葉は切らないように注意してください。）



作業の様子を動画でも確認できます。是非ご覧ください。

はじめての梨作業 摘果編
(千葉県公式セミナーチャンネル)

